



the most beautiful  
villages  
in japan

秘跡町は「日本で最も  
美しい村」連合に加盟  
しています。



広報

# まろざき

2016  
(平成28年)

6

No.625



石部赤根田村百笑の里「田植祭り」(5/14・15)

石部「田植」にて、2日間で約350人の田植オナーヤトラスト  
会員、地元の方々が参加して田植えが行われました。

田植オナーはリド-ウ-の方が多く、お米が国<のを楽しみ  
はして<れています。

# 「日本で最も美しい村」連合フェスティバル2016 in

# まつざき開催!

松崎町が加盟する「日本で最も美しい村」連合を「日本です」

「日本で最も美しい村」連合は、素晴らしい地域資源を持ちながら過疎にある美しい町や村が、自らの地域に誇りを持ち、将来にわたって美しい地域づくりを行うことや、住民によるまちづくり活動を展開することで地域の活性化を図ろうと平成17年10月に設立された団体です。

現在、北は北海道から南は沖縄まで、全国60町村・地域が加盟しており、企業等と連携を図るとともに、住民、地域・団体、行政が一体となつて、「最も美しい村」づくりの運動を進めています。

当町は、平成25年に「石部の棚田」、「なまこ壁の建造物」、「塩漬けの桜葉」の3つの登録資源で、県内で初めての加盟団体として承認され、平成27年には、川根本町が加盟団体となりました。

## フェスティバル開催

本年10月6日(木)～8日(土)に当町で、「日本で最も美しい村」連合フェスティバルが開催されます。

フェスティバルでは、新規加盟町村の承認セレモニーや現地視察、全体交流会、学習会が行われ、静岡県知事の基調講演も予定されています。

期間中は、加盟町村の首長や職員、加盟企業等多くの関係者が訪れることとなつており、町では、町の魅力を全国に発信する絶好の機会として準備を進めています。

## ボランティア募集

フェスティバルには、400人余りの参加者が見込まれ、会場の設営や片付け、現地案内等で多くの人の協力が必要となります。

全国から訪れる皆様を、心

を込めてお迎えするために、皆様のご協力をお願いします。

今回のフェスティバルを通じて、多くの皆様と交流していただき、松崎の魅力を発信していきましょう。

募集内容は下記のとおりとなりますが、これ以外にもご協力いただけることがありましたら、ご連絡をお願いします。

なお、登録いただきました皆様には、フェスティバル開催までに説明会を開催させていただきます。



昨年度は長野県木曾町で開催



昨年度のフェスティバルの様子

### ボランティア募集要項

#### 【期間】

10月5日(水)～8日(土)

#### 【内容】

会場設営・片付け(環境センター、松崎高校体育館等)・受付・案内・駐車場誘導・交流会での料理の提供・現地視察でのガイド等

※現地視察のガイドについては、研修会を行います。

#### 【募集期間】

6月末日まで

#### 【申し込み先】

企画観光課(フェスティバル実行委員会事務局)

## 物産展開催

フェスティバル実行委員会とまちづくりやろうじや協議会の共催で、フェスティバル関連イベントとして、6月18日(土)・19日(日)の両日、環境センター文化ホールで「日本で最も美しい村」松崎物産展を開催します。

物産展は、多くの皆様に連合を知っていただくとともに、フェスティバルに関心を持つためにも、ぜひお出掛けください。

各地の郷土料理から町おこしのために開発した新商品まで、お勧めの逸品を取りそろえておりますので、ぜひお出掛けください。

#### 【時間】

午前10時～午後3時

※商品販売は、無くなり次第終了します。

#### 【問合せ】

企画観光課(42) 3964



# 花とロマンが広がる癒しの景観

## 松崎町景観形成ガイドラインを策定しました

町は、昭和53年から「花とロマンの里」をシンボルテーマに、豊かな自然や歴史、文化等、地域の特性を活かしたまちづくりを進めてきました。平成25年には「日本で最も美しい村」連合へ加盟し、これを契機として、住民、地域・団体、行政が一体となって、新たなまちづくりへさらなるステップアップを図っています。

一方で、耕作放棄地や空き家、自然環境と調和しない建物や屋外広告物の増加等、良好な景観形成への対応が求められています。

このため、美しい景観を保全・維持するとともに、好ましくない景観においては改善や向上を図り、良好な景観を創出していくために、町の景観形成の指図書となる「松崎町景観形成ガイドライン」を策定しました。

### 基本方針

◎花と緑が豊かなまちを守り育てる

「花とロマンの里」の精神を継承し、住民と行政の共同の取り組みにより、花と緑の景観をさらに広げるとともに、良好な自然景観の保全継承を図ります。

◎なまこ壁等の歴史と文化を活かした景観を守り育てる

なまこ壁や寺社仏閣等の歴史的建造物、伊豆の長八美術館や重要文化財岩科学校等の文化施設、あるいは石部棚田や山口等の農村景観、さらに

映画・テレビのロケ地の舞台となつた景観資源等、町内に数多く残された歴史的、文化的資源を活かした景観づくりを進めていきます。



先人から守り継がれた石部棚田

◎来訪者をもてなし住みよいまちの景観を育てる

観光拠点周辺では、なまこ壁や花緑、歴史文化等と調和するよう景観の向上を図るとともに、多彩な地域資源の発掘と活用等により、住民の郷土愛の醸成を図りつつ、来訪者をもてなす景観づくりと住民が暮らしやすい景観づくりを両立して進めていきます。



花の会による街角花飾り

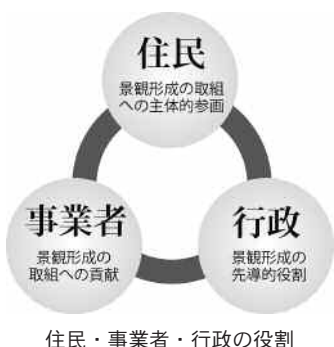
◎文化度の高い住民性を景観づくりに活かす

町の景観は、これまで、文化度の高い住民の多様な取り組みや活動によつて守り育てられ伝えられ、現在においても継承されています。今後は、住民、事業者等の景観に関する意識の向上を図りつつ、活動団体の育成につなげ、身近なところから、美しいまちづくりを進めます。

### 今後の取り組み

今後、町独自の景観形成施策の展開のため、松崎町景観計画の策定および松崎町まちづくり条例（景観条例）の制定を目指します。また、景観意識の向上を図るため、景観ワークショップの開催や景観教育等を実施するとともに景観ネットワークの組織づくり等の体制整備に努めます。

景観まちづくりの主役は住民です。町の景観に誇りを持ち、自分のまちは自分たちでより良いものにしていくという意識で、景観形成の施策や事業に積極的に参加していただくようお願いいたします。



【問合せ】  
企画観光課（42） 3964

## 二十一世紀松崎町三つの実践運動

～大人も子どももみんなできり組む～

# 明るくあいさつ はっきり返事 しっかり後しまつ

町では、青少年健全育成活動の一環として「あいさつ・返事・後しまつ」を合い言葉に、「二十一世紀松崎町三つの実践運動」を展開しています。

この運動は、「学校・家庭・地域が連携し、子どもを育てるため、大人から実践すること」、「大人も子どもも互いに関わり合いを深めること」という2つの視点から提案されたものです。

三つの実践運動に関するアンケートでは、小・中学生は「笑顔で元気よくあいさつする」、「大きな声で相手に伝わる返事をする」、「使った物はすぐに戻す」等について意識的に取り組んでいるとの回答が多くなりました。

保護者の方や地域住民の方からは、「大人が手本となるよう自ら率先して実践している」、「子どもと一緒に取り組んでいる」との回答を多くいただきました。

特に、あいさつについては、「あいさつをきつかけにさまざまな人と会話を交わす機会が増えた」、「あいさつを交わすことで明るい気持ちになる」との回答も多く、あいさつを

することで、地域コミュニティのつながりが確実に広がっていることや、三つの実践運動が各世代に浸透しているとともに、あいさつをはじめ、住民同士が声をかけあうことが、明るいまちづくりの基盤となっていることを改めて実感することができました。

三つの実践運動は、家庭・学校で繰り返し声をかけていくことはもちろんですが、普段から地域ぐるみであいさつや声掛けを行うことが大切です。地域の皆様からあいさつや温かい言葉を受けた子ども達は、安心感を抱き、自尊心や自己肯定感が高まる等、健全育成への効果も期待されます。

この運動を実践につなげるためには、学校・家庭・地域の連携が不可欠です。特に、地域の皆様におかれましては、登下校中の児童・生徒への声掛けをお願いします。

今後も三つの実践運動を推進し、地域ぐるみで「心地よいあいさつが溢れる町」を目指していきましょう。

【問合せ】  
教育委員会（42）3971

## 児童・生徒・保護者・地域の方の意見から

### あいさつについて

- 大きな声で元気よくする (小学生)
- 気持ちが伝わるあいさつをする (小学生)
- 会った人には誰にでもあいさつする (小学生)
- 相手が返したくなるあいさつをする (中学生)
- お互いが気持ち良いあいさつをする (中学生)
- 他地域の人が松崎町民のあいさつに感動してくれていた (保護者)
- あいさつによって会話の機会が増えた (60代男性)
- 学生の大きな声でのあいさつは清々しい (60代男性)

### 返事について

- 大きな声で返事をする (小学生)
- 「はい」と返事をする (小学生)
- みんなが聞きたく返事をする (小学生)
- 相手に伝わるように返事をする (中学生)
- 理解した上で返事をする (中学生)
- 返事をしてから行動する (中学生)
- 返事は大きな声で1回と教えている (保護者)
- 返事がない時は返事があるまで声掛けしている (保護者)

### 後しまつについて

- ごみが落ちていたら拾う (小学生)
- 出したらすぐ片づける (小学生)
- 他の人が不快に思わないように整理する (中学生)
- 親が手を出さず自分でやる習慣をつけさせている (保護者)
- 机の中の整理や脱いだ靴を揃える (小学生)
- 次の時に使いやすいように片づける (中学生)
- 自分から進んで片づける (中学生)
- 一つ出したら一つしまうよう言っている (保護者)

# 松崎高校広報く西豆と共にく

(連携型中高一貫教育)

校長あいさつ 校長 寺島 明彦

平成28年4月に松崎高校に赴任してまいりました寺島明彦です。この3月までは牧之原市にある榛原高校で副校長として勤務してまいりました。出身は静岡市です。静岡市も牧之原市も松崎や西伊豆とは駿河湾をはさんで隣り合わせて、天気の良い日には、本当に近



くに見えます。実際、駿河湾フェリー(県道223号)を利用すると静岡市の自宅から松崎高校までは2時間ほどの時間で来ることができました。松崎高校は、90年以上の歴史がある地元の伝統校です。その中で、平成20年から始まった「西豆の子は西豆で育てる」という連携型中高一貫教育や東部特別支援学校伊豆松崎分校の併設という「共生・共育」が縦・横の糸となり、優しく

温かな校風がつくられています。今年の99人の新入生や私たち新任者を校内の「塑像の群」や壁画のレリーフとともに、松高は迎えてくれました。西豆の皆様もどうぞよろしくお願いたします。

【問合せ】

松崎高校 (42) 01331

※次回(7月号を予定)は、部活動についてお知らせします。



## 特進クラスの進路実績

大学

(国公立大学)京都大学 東北大学 静岡大学 新潟大学 茨城大学 島根大学 鳥取大学 浜松医科大学 首都大学東京 都留文科大学 静岡県立大学 静岡文化芸術大学 秋田県立大学 山口県立大学 等

(私立大学)中央大学 法政大学 立命館大学 東京理科大学 大東文化大学 専修大学 東洋大学 日本大学 東海大学 國学院大学 順天堂大学 獨協大学 東京女子体育大学 実践女子大学 東京電機大学 藤田保健衛生大学 二松学舎大学 常葉大学 等

短期大学

静岡県立大学短期大学 東海大学短期大学 常葉大学短期大学 東京女子体育短期大学 等

専修学校・専門学校

国立看護大学校 国立清水海上技術短期大学校 静岡医療センター附属静岡看護学校 等

就職(公務員を含む)

日本郵便 伊豆太陽農業協同組合 東京電力 JR東海 山崎製パン 日野自動車 横浜ゴム 静岡県職員 西伊豆広域消防本部 下田地区消防組合 西伊豆町役場 松崎町役場 刑務官 自衛隊 静岡県交通安全指導員 等

(過去6年間のもの)

## 農業委員会の委員が決まりました

農業委員会等に関する法律の一部が改正されたことにより、農業委員の選出方法が選挙制から町議会の同意を要件とする任命制に変わりました。

また、農業委員会の組織体制や役割等が見直され、農地等の利用の最適化を推進するための農地利用最適化推進委員を農業委員会の委嘱により、設置することが義務付けられました。

### 農業委員会の役割と農地法の手続き

訪問したり、担い手とのマッチングのための話し合い等の活動を行うことです。

農業委員会では、地域における優良農地の確保を目的として、農地の売買や賃借等の権利移転申請、農地を宅地等の他の目的に変更する転用申請等について、農地法等の法律に基づいて判断しています。

### 農地等の利用の最適化の推進とは

農業経営の規模拡大、農地等の集団化、遊休農地の発生防止・解消、農業の新規参入の促進をするために、農家を

産業建設課(42) 3965 【問合せ】 業建設課までご相談ください。

○ 農業委員

氏名	担当地区
岡村 光宏	松崎・道部
清水 春男	江奈・櫻田
渡辺 卓	伏倉・宮内
山本 榮万	池代・小杉原・明伏・大澤
廣瀬 国光	峰輪・船田・門野・吉田
土屋 かず枝	南郷・建久寺・那賀
鈴木 茂孝	山口・指川・松尾・野田・金沢
齋藤 朋和	中村・峰・八木山
入江 静夫	岩地・石部・雲見
鈴木 公康	旧松崎町地区補佐
吉長 武志	旧中川村地区補佐
藤井 要	旧岩科村地区補佐

任期：平成28年4月1日～平成31年3月31日

○ 農地利用最適化推進委員

氏名	担当地区
平野 昭文	松崎地区
鈴木 哲哉	中川地区
田口 武常	岩科地区
土屋 嘉克	三浦地区

任期：平成28年4月19日～平成31年3月31日



# 6月は土砂災害防止月間 土砂災害に備えましょう

土砂災害は、大雨や地震等が引き金となって発生します。

土砂災害が発生すると、一瞬にして尊い命や財産が奪われ、甚大な被害をもたらします。

土砂災害から身を守るために、日頃から防災知識を高めておきましょう。

## ○土砂災害の種類と前兆現象

土砂災害には、「土石流」、「がけ崩れ」、「地すべり」の3種類があります。

これらが発生する前には、下記の前兆現象があります。こうした前兆現象に気付いたら、周囲の人にも知らせ、いち早く安全な場所に避難することが大事です。



## ●土石流の特徴・前兆現象

土石流は、山や谷（溪流）の土、石、木等が、大雨や長雨による水と一緒に流れてくる現象です。すごい勢い（およそ時速40〜50<sup>km</sup>）で流れてくる現象です。

### 【主な前兆現象】

- ・山鳴りがする。
- ・急に川の水が濁り、流木が混ざり始める。
- ・降雨が続くのに川の水位が下がる。

## ●がけ崩れの特徴・前兆現象

がけ崩れは、急傾斜地において、大雨や長雨等により雨水が地面に染み込み、緩んだ「がけ」が突然崩れ落ちる現象です。また、地震が原因で発生することもあります。

### 【主な前兆現象】

- ・がけにひび割れができる。
  - ・小石がバラバラと落ちてくる。
- 地すべりの特徴・前兆現象  
地すべりは、大雨や長雨等により雨水が地面に染み込み、地下水の力によって持ち上げ

られた地面が、広い範囲で徐々に動き出す現象です。

### 【主な前兆現象】

- ・地面にひび割れや陥没ができる。
- ・がけから水が噴き出す。
- ・地鳴り、山鳴りがする。

## 土砂災害警戒情報

大雨による土砂災害発生の危険度が高まったとき、町長が避難勧告等を発令する際の判断や住民の自主避難の参考となるよう県と静岡地方気象台が共同で発表する情報です。

町内では年に一度あるかないかの情報で、夜中でも同報無線で自動放送されますので、この情報が発令されたときは、町からの避難勧告等の呼びかけに従う、あるいは自主避難をする等の「早めの避難」を心がけてください。

土砂災害の多くは木造の1階で被災しています。避難場所への避難が困難なときは、次善の策として、屋内の2階以上（斜面と反対側の部屋）に避難しましょう。

### 【問合せ】

総務課（42） 3963

## 防災資機材の寄贈

### ネットトヨタ静岡(株)松崎店

5月13日、町はネットトヨタ静岡(株)松崎店から簡易型避難用テント（2人用）16張りの寄贈を受けました。同社が地域貢献活動の一環として行っているもので、町では5年前から毎年防災用品の寄贈を受けています。今回の避難用テントは避難所内に設置するもので、プライバシーが確保され、避難時のストレスの軽減につながりますので、台風時等の避難所で使用していただきます。



テントを寄贈するネットトヨタ静岡(株)松崎店 中村店長

### 【問合せ】

総務課（42） 3963

## 災害協定の締結

### デイサービスセンター松崎

5月16日、町は社会福祉法人秀生会デイサービスセンター松崎と、災害時における福祉避難所への介護職員派遣に関する協定を結びました。

災害時に町が設置する福祉避難所で、避難した要配慮者の方等へ、日常生活上の支援をしていただく内容となっています。

### 【町指定福祉避難所】

- ・松崎幼稚園中川園
- ・松崎幼稚園岩科園



松崎町マスコットキャラクター「まっちー」

©松崎町

### 【問合せ】

総務課（42） 3963

地方創生戦略策定調査報告⑧（全11回）

## 地域資源の磨き上げを

（岐阜県下呂市馬瀬地域・長野県根羽村）

岐阜県下呂市馬瀬地域は、人口1260人。平成16年の町村合併を機に旧馬瀬村で「馬瀬地方自然公園」づくりを通じて、地域の活性化に取り組み、「日本で最も美しい村」連合には、平成19年度に地域として加盟しています。

### 地域づくりの理念

馬瀬地域では、地域づくりの理念として、馬瀬川エコリパーステムの保全、馬瀬地方自然公園住民憲章の尊重（山村景観、清流、自然生態系、観光、農地保全、美味・美食、癒し、山里文化の8つの資源を全ての住民が関わって磨き上げ、今後の地域づくりに活かす）、馬瀬地方自然公園による持続可能な地域づくりを掲げ、景観整備、特産品開発・ブランド化、馬瀬里山ミュージアム、味の景勝地づくり（美味しい村づくり・美しい村づくり）を行っていま

す。

特に、味の景勝地づくりでは、美しい村の風景に触れながら、美味しいものを食べ、品質の良い産品が買える地域づくりを目指し、日本一の鮎や米「馬瀬ひかり」のブランド化と美しい村づくりによるブランド化を進めています。

### トータル林業の展開

翌日は、人口1010人の長野県根羽村で「根羽村のトータル林業（山づくりから家づくりまで）」について視察研修を行いました。

根羽村では、元気づくりのプログラムで、人が住み続けられる環境づくり、村民所得の向上、住みたいという郷土愛の持てる村を掲げ、地域の資源を利活用しながら雇用の拡大と産業の創出を図る事業を展開しています。

特に、村面積の91%を占める森林の活用については、森

林組合や工務店等とネットワークを構築し、生産から販売までを一貫して行う「トータル林業」を展開するとともに、山の放置残材を買い取り、代金は村内で使える地域通貨券を発行し、地域経済の循環を目指しています。また、残材は薪ボイラーに使用されました。

今回の視察研修を通じて、地域産品を活用した松崎ブランドの創出や地域資源の価値向上により、雇用の拡大を図るとともに、美しい村による都市との交流事業の必要性を再認識しました。

【第5グループ記】



馬瀬地域での研修

## 栄えある叙勲

旭日双光章（地方自治功勞）

鈴木源一郎さん（松尾）

平成28年春の叙勲に、元町議会議員の鈴木源一郎さんが地方自治功勞で、旭日双光章を受章しました。

鈴木さんは、昭和43年4月に町議会議員に当選して以来、平成27年4月までの39年にわたり、町政の発展や住民福祉の向上に多大な貢献をされました。この功績が認められ、今回の叙勲の受章となりました。

5月中旬に町長が鈴木さんの自宅を訪問し、勲章と賞状を伝達しました。



賞状等を受け取る鈴木源一郎さん

## 地域おこし協力隊 新たに隊員を委嘱

町では、現在活動している4人の地域おこし協力隊に加え、平成28年度から新たに1人の隊員を任命しました。町内で隊員を見かけた際には、お気軽にお声かけください。

伊藤麻衣隊員（31歳）

今年度の地域おこし協力隊となりました、伊藤麻衣です。私は東京の下町生まれ、下町育ち。松崎を初めて訪れたときに人の温かさに惹かれ、ここに住むことに決めました。そんな一目惚れとも言える大好きな松崎で、地域の方と一緒に、松崎の魅力をもっと引き出せるような活動をしていきたいと思っています。どうぞよろしくお願いします。

【問合せ】（企画観光課内）

地域おこし協力隊

（42） 3964



【問合せ】  
企画観光課（42） 3964



# My Town Topics ～まちのできごと～



## 第31回岩科重文まつり

4月24日、重要文化財岩科学校周辺では、町の七大イベントの1つである「岩科重文まつり」が開催され、地場産品の販売や松崎幼稚園岩科園の歌とダンス、県警音楽隊の演奏等でにぎわいました。



## 花摘み&案山子と記念撮影～花畑にて～

5月1日、那賀の田んぼをつかった花畑には多くの人が集まり、花摘みや案山子と記念撮影をしていました。この日は、松崎町健康づくり食生活推進協議会によるヘルシー弁当の販売等も行われました。



## 第14回高通り山はいきんぐつつじまつり

5月8日、雲見地区の高通り山は、山ツツジと山頂からの絶景を楽しみに訪れた多くの登山者でにぎわいました。登山口では、猪汁やとてんの無料サービス等が行われました。



## 松崎小学校児童会 熊本地震へ募金

5月9日、松崎小学校児童会が町長を訪れ、学校で集めた募金102,379円を託しました。この募金は、日本赤十字社を通して熊本へ送られます。

## 地域が主体となったまちづくり

6月に入り、町内各地区では、5月下旬からホタルが夜空に舞う姿を見ることが出来ます。

その中でも雲見地区においては、雲見地域おこしの会の皆様による環境整備や案内、誘導等のおもてなしにより町内外からたくさんの方が見学に訪れていました。

雲見地域おこしの会の皆様には、5月8日に開催された高通り山はいきんぐつつじまつりにおいても多くの来場者が安全に登れるように整備をしていただくとともに、当日のおもてなしまで実施していただいたことに感謝します。

また、5月まで開催された田んぼをつかった花畑では、やろうじゃ協議会の皆様による案山子の設置が行われ、催しに花を添えていただきました。

## 町長室からこんにちは ⑦⑧

その他にも石部の棚田の田植え祭や岩地区の大漁まつりにおいては、地区の皆様に出で協力していただきました。これらの活動についても、私は地域の活力を非常に感じ、感謝するとともに、頼もしく感じています。

さらに今月は、花の日として町内清掃が行われます。こうした取り組みを通じ、

住む人、訪れる方にとつて、町全体をきれいな一つの公園のように思っていたかどうかという目的を、町民の皆様、地域の団体、行政が共有し、まちづくりを推進していくことが、「平成の花とロマンのふるさとづくり」だと考えていますので、皆様のご理解とご協力をお願いします。

松崎町長  
齋藤 文彦



# 自分なりに地域のためにできることを興す――

## 田中 道源さん（船田）

帰一寺第三十一世住職の田中道源さんは、松崎に移り住んで九年目になります。

寺業以外にも、「松崎発なまこ壁と鰻絵を未来へつなごうプロジェクト」代表や「お坊さんと話をする友の会」会長も務めています。



# キラリ、輝き人 No.18

さまざまな活動の目的は、「家族の幸せは、お寺の幸せであり、それは地域の幸せと同じである」という意識がきっかけになっていて、「地域の繁栄のために、自分なりにできることを探し、住職なりの関わり方を心にかけている」そうです。

### Profile

#### たなか みちもと さん

臨済宗建長寺派「萬法山 帰一寺」住職。  
趣味は、囲碁・俳句・漢詩。  
「帰一寺」は、1301年創建で、本年11月16日(水)に開山七百年遠忌を予定。  
寺内の裏庭は、伊豆三名園に選ばれている。



▶なまこ壁清掃の様子

なまこ壁のプロジェクトについては、「子どもたちが大きくなつたときに、町を好きで誇りに思える場所になってほしい」との思いから、松崎らしい「なまこ壁」に注目したそうです。毎月第二土曜日に参加者を募集しながら、なまこ壁の清掃を行っています。

お坊さんと話をする会では、地域の人たちと法事以外で気軽に話ができるようにと、近隣の若手住職と連携を図り、イベント等を企画・実施しています。

今後の夢を尋ねると、「伊豆地区に国際大学をつくりたい。町内の子どもたちが近くで進学でき、国内外から若者が集まって地域が活性化する」といい。また、世界で通用する人材を育てる環境を伊豆起点でつくりたい、「いつか形になるように言葉にして、ここへ向けて活動していきたい」と熱く語ってくれました。

# 地域交流通信

## 松本市安曇地区から 観光シーズン到来

今年は暖冬で例年より雪は少なめでしたが、厳しい冬も去り、上高地の大自然が冬眠からさめ、今年も4月27日、河童橋のたもとでアルプホルンの美しいファンファーレが響き渡り、上高地開山祭が行われました。

当日は、3500人の観光客が見守る中、山の安全を祈願、玉串奉典、鏡開き、獅子舞の奉納が厳かに行われました。

これからの上高地は、白い可憐なニリン草が咲き始め、6月に入るとコナシの木に淡く白い花が咲き、甘い香りが漂い、森が一気ににぎわう季節になります。

6月には、日本アルプスの名を広めたW・ウエストンが徳本峠から見える穂高岳の姿を絶賛したと言われる道を安曇地区の小・中学生が登山します。

「採らない」「与えない」「持ち込まない」「捨てない」「踏み込まない」。お越しの際は

マナーを守り大自然に触れていただきたいと思えます。また、今年も、8月11日に第1回「山の日記念全国大会」が「上高地」で開催されます。皆様のお越しを心よりお待ちしております。



河童橋たもとでの神事



アルプホルンファンファーレ

ストロップ! 悪質商法被害 ~あなたも賢い消費者に~

「大学生の間で広まるマルチ商法に注意」

「簡単な広告ビジネスで○先輩もオススメだつて」、「これはマルチ商法じゃないよ」、「最初に○万円の負担が必要だけど、○人紹介すればそこからはずらさだから」等と言葉巧みに勧誘されたものの、結局は勧誘されていた通りには利益はあがらず、かえって、勧誘時には説明のなかった商品購入等のノルマを課せられた・といったマルチ商法が大学生の間で広まるケースが近年もみられるようです。親元から離れ一人暮らしをしている、SNSの利用でかつての知人友人と接触が容易になっていること等から、こうしたトラブルに巻き込まれやすい環境になっているといえます。

マルチ商法は自らが被害者になるだけでなく知人友人を勧誘

マルチ商法は自らが被害者になるだけでなく知人友人を勧誘



(文と絵) 司法書士 山田茂樹  
【問合せ】 企画観光課  
(42) 3964

振り込め詐欺の  
不審電話に注意!!

下田警察署管内(賀茂地区)で振り込め詐欺と思われる不審電話が多発しています。

このような電話は詐欺!!

市役所や役場の職員が電話で還付金の連絡をすることはありません!!

急なお金の要求は詐欺!!  
お金は渡さない!!  
送らない!!  
振り込まない!!

少しでも不安を感じたら:  
すぐ確認!! すぐ通報!!

下田警察署(27) 0110  
【問合せ】下田警察署管内防犯協会  
(27) 2766

町の人口と世帯

(平成28年4月30日現在)  
( )内は前月比

総人口	7,085人	(-9人)
男	3,364人	(±0人)
女	3,721人	(-9人)
世帯数	3,021戸	(-6戸)
転入	26人	転出 25人
出生	0人	死亡 10人

(4月届出分)  
戸籍だより



おくやみ申し上げます(死亡)

地区	氏名	年齢	届出人
指川	川口竹治	63	太工門
南区	望月勤之助	93	直
南区	尾鷲千代	96	立夫
道部	馬場駒雄	82	武男
江奈4	福嶋キク	72	克仁

※この欄に掲載を希望されない場合は、お申し出ください。

町の交通事故

平成28年4月発生分

( )内は前年同月比

人身事故	0件	(-2)
物損事故	8件	(±0)
死者	0人	(±0)
傷者	0人	(-2)

悪しきことなどくるくると丸めこみ  
去年の暦とともに捨てよう  
岡村芳子

今日ひとひ完全オフにて携帯も捨ておき  
飛び乗る踊り子号に  
杉山安紀子

特産の川のりひとつ店先に並ぶことなく  
季節過ぎゆく  
土屋君子

黒豆をしわひとつなくたきあげし  
嫁のおせちに歓声あがる  
細田光代



— 短歌 —

広報まつばき

二〇一六年六月一日発行  
通刊 第六二五号

〒411-3696 静岡県賀茂郡松崎町宮内三〇一ノ一  
☎〇五〇四二一三九六四 〇五〇四二一三二八三

発行 静岡県松崎町  
印刷 (株)山本印刷

編集

企画観光課